

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	応用ネットワーク論1		
英文授業科目名	Network Applications 1		
開講年度	2007年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	情報システム学研究科-情報ネットワークシステム学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	情報ネットワークシステム学専攻		
担当教官名	森田 啓義		
居室	P-609		

公開E-Mail	授業関連Webページ
morita@is.uec.ac.jp	

【講義の狙い，目標】
<p>急激に発展する高度な情報伝送ネットワーク技術を駆使したネットワーク応用システムを構築するための方法論から性能評価，実用化に到るまでの幅広い応用について講義する．とくに，応用ネットワーク論1では，ネットワークを流れる膨大なデジタル情報データが生成されるアルゴリズムやシステムに関する知識の系統的な習得に力点を置き，それらの理論や技術を個々の事例へ柔軟に適用する技術を学び，新たに応用に展開できる力を養う．</p>

【内容】
<p>年度ごとに，下記のテーマの中から一つもしくは複数のものについて，講義する．</p> <ul style="list-style-type: none"> - ウェーブレットを用いたネットワークトラフィックの解析 - マルチキャスト通信のためのプロトコルについて - ビデオ配信における伝送レートの平滑化 - 経路制御に用いられるデータ構造としてのパトリシアの解析 - ネットワーク符号化

【教科書，参考書】
とくになし

電気通信大学 平成19年度シラバス

【予備知識】

講義を受けるのに必要な予備知識を記載してください。対応する基礎科目をあげていただいてもかまいません。

【演習】

講義中に演習を行なうかどうか、どのような形式で行なうかを記述してください。

【成績評価方法及び評価基準】

講義の最後の週に出す最終課題のレポート（7割）と毎回の演習レポートの成績（3割）で評価する。

【その他】

その他、学生に伝えたいことがあれば記載してください。